

開催報告 叡智の会 第6回ワークショップ

中小機構関東経営者クラブ“叡智の会”ワークショップ第6回を下記のとおり開催いたしました。

今回は、政府が主催する「ジャパン SDGs アワード」第2回 SDGs パートナーシップ賞（特別賞）を受賞した、株式会社大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎 様よりご講演いただきました。

大川印刷では、SDGs への取り組みを、社長がけん引するだけでなく、従業員からのボトムアップ型を採用し、意欲を持って取り組める環境作りを構築しています。

このような SDGs への取り組み方に注目が集まり、これまでに多くの賞を受賞、また各種メディアからも取材を受けています。

今回は大川社長より、「SDGs に取り組む企業経営について」と題したご講演いただきました。

概要

日時 令和元年8月30日（金曜）15:30～19:00
場所 中小機構 TIP*S（東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル6階）
参加者 19名
講演 「SDGs に取り組む企業経営について」
株式会社大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎 様

講演の内容

ご講演いただいた内容の全てをご紹介することはできませんが、一部をご紹介させていただきます。

- 大川印刷にとっての CSR & SDGs
 - 地域や社会に必要なとされる人と企業を目指す取り組み
 - 「本業を通じた CSR（社会課題解決）こそ王道」
 - CSR は SDGs に取り組むための「ライセンス」
 - SDGs は「CSR（＝本業を通じた社会解決）を行うための神聖なメニューブック」
- 地域中小企業が SDGs に取り組む意義
 - 従業員が元気になる、人に愛される、人の役に立つ、人に褒められる、人に必要とされる等、様々なポイントが SDGs にはたくさん詰まっている。
 - 「余裕があるからやれる」のではなく、「余裕がないからこそやれる」ことがある。
 - 子育て中の従業員の言葉“SDGs に突き動かされる理由”「2030年そして2050年の未来、不幸で生きにくい世界では決してあってはならない、という強い気持ちが行動の原動力」
- SDGs と企業経営～注意すべき重要なポイント
 - 「SDGs をやること」は目的ではない

<グループディスカッション>

大川社長のご講演後、参加者の皆様同士でグループに分かれてグループディスカッションを実施しました。大川社長のご講演を踏まえて、経営者がこれから取り組むべきことはなにか、持続可能な事業経営・事業の再定義等、同じ中小企業経営者として活発な意見交換がなされました。



▲基調講演の様子



▲参加者での集合写真

参加者の声

- SDGs に関して大変興味があったので SDGs アワード受賞企業である大川印刷（大川社長様）のお話を聞くことができ、SDGs に対して理解を深めることができました。
- SDGs についてはこれから経営を担う立場からしたら必須な内容になると思われます。諸先輩の話聞き当社にはどうやって反映させることができるか考えさせられました。とても刺激的で実りのある会になりました。

次第

15 時 30 分	開会
15 時 35 分	講演「SDGs に取り組む企業経営について」 株式会社大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎 様
16 時 35 分	グループディスカッション
17 時 50 分	中小機構よりのご案内、休憩
18 時 10 分	交流会
19 時 00 分	閉会

お問い合わせ

関東本部 企業支援部 企業支援課
電話 03-5470-1637